

公民館からのお知らせ

問 明日香村教育委員会事務局 教育推進課 ☎54-3637

☆飛鳥史学文学講座

【日時】 7月12日（日）13時～15時

【場所】 中央公民館1階 ホール

（〒634-0141

明日香村大字川原91-1）

【講師】

明日香村長・関西大学客員教授

森川 裕一

【内容】

飛鳥の謎を解き明かす

一世界遺産構成資産候補をながめて一

※村内在住の方、関西大学学生、本講座に興味のある中高生は受講無料です。

皆さまのご受講をお待ちしています。

【問い合わせ】 関西大学教育後援会

☎06-6368-0055

公民館クラブと村民の皆さまの短歌

短歌

・芝ザクラ植え楽しみし嫁の母
ピンクムーンに逝きてひととせ

勝川 京子

・亀や猿、鬼も出てくるハイキング
飛鳥の里は賑わいの春

森本 千鶴子

・古木なるソメイヨシノの花ふぶき
しばしめでたりコーヒータ임

森本 武志

・我が母校自立と和協、誠実に
聖徳中の教え今もなお

松本 義夫

・さくら咲き菜の花揺れてチューリップ、
ネモフィラの丘匂い立つ日よ

藤川 幹代

・道端の野草あれこれ咲き出して
その名知らずも皆いとしきよ

脇本 雅子

・一万の民の涙を飲み込みし
一乗谷の枝垂れ桜よ

田原 隆子

・ふわふわとタンポポ達が泳いでる
「もう限界！」と放置されし田に

上中 幾代

・甘樫に飛鳥、藤原京見える
木々は無くなり鳥はいずこへ

山本 修

・桜舞う校門くぐるその一步
君の新たなスタートライン

豊田 絹代

・ヒラヒラと追っかけてこのチョウチョ達
平和な庭は時を忘るる

尾関 常子

・石舞台に舞うのは乙女夜ごと夜ごと
白狐が化けて舞っていたそうな

友田 昌子

・水たまり桜花びら寄り添うを
踏めばほごけり夢のごとくに

井本 智子

・古都の春「お松明」駆け漆黒を
明るく照らす舞い散る火の粉

田中 祥子

・飛鳥川甘樫丘石舞台百花繚乱明日香追遙

米田 郁夫

・白蓮の花びらはろろ散り際に
かの地の惨を嘆くにあらむ

米田 靖子

・桜花散りて季節は新緑へ
風にユラユラ南天の若葉

辰巳 陽子

・朝日さす鎮守の森にきらきらと
根ぐらの小鳥飛び立った

山本 能世

・真弓岡生薬の里古来より
日々に摘みて安らぎを得る

森本 博文

・鶯の初音きいた日教えてグッと
言われし大森先生お元気ですか

西村 道子

・風薫る五月の空にウグイスの
谷渡りする声のさやけし

森田 幸子

・楽しみの燕二羽来し出入りを
カラス見ており巣をこわしたる

吉田 清子

・子供の日ジャーマンアイリス紫の
フリルを揺らし言祝ぎており

脇田 智子

・鈴蘭の鈴ふたつみつ葉にこぼれ
そよぐともなく時を削ぎゆく

奥 まさみ